

4 施大（3 中隊） 訓練検閲



命令下達



隊容検査



指揮所の構築



道路閉塞

第4施設大隊は、令和2年4月18日（土）～23日（木）の間、日出生台演習場において、第3中隊（中隊長 1等陸尉 光永 政輝）に対し訓練検閲を実施した。統裁官要望事項は「被支援部隊の作戦構想を具現化した施設支援を確実に実施し任務を完遂せよ」「安全管理、衛生管理に万全を期せ」の2点であり、中隊一丸となつて与えられた任務を完遂した。訓練評価は「良好」であり、今後の練度向上の資を得ることができた。

施設整備隊 訓練検閲



施設整備所の開設



偽装された指揮所

第4後方支援連隊第1整備大隊施設整備隊（隊長 3等陸佐 辻塚 広幸）は、地域配備師団総合戦闘力演習に参加し、令和2年6月8日（月）～11日（木）の間、十文字原演習場において、第4後方支援連隊第1整備大隊が実施する訓練検閲を受閲した。受閲にあたり「少数精鋭」を要望事項に挙げ、隊長を核心として師団・施設大隊段列に施設整備所を開設運営し、施設器材の整備、敵の航空攻撃・遊撃に対する戦闘等を実施して任務を完遂した。訓練評価は「良好」の成果を得た。

4 施大 新隊員特技課程



修了式 集合写真



修了式

第4施設大隊は、令和2年2月29日（土）～5月22日（金）の間、新隊員特技課程を実施した。教育は約3ヵ月にわたり土工、植杭、連結、重材料、漕舟、爆破等の施設科に必要な知識及び技能の修得を目的に行われ、5月22日に修了式を迎え、新たな若き戦力13名が各中隊へ配置になり、自衛官としての新たな一歩を踏み始めた。



重材料運搬



漕舟



爆破

約3ヵ月前、この大村駐屯地で後期教育が始まりました。不安な事ばかりで、最初は緊張していました。でも優しい教官・助教で、少し安心したのを覚えています。前期教育とは違い施設科として必要な技術・技能を学び、科目の中には爆破など危険でつらい訓練もありました。ですが、13名みんなで過ごした3ヵ月は、とても充実したものとなりました。中隊に配置されても、何事にも必死に食らいつく気持ちをもち、日々精進していきます。

本部管理中隊

2等陸士 馬場 直人



第363会計隊大村派遣隊



警戒



偽装車両



命令下達

第363会計隊大村派遣隊隊長 1等陸尉 今里 友幸）は、令和2年6月25日（木）～27日（土）の間、大矢野原演習場において西部方面会計隊が実施する令和2年度西部方面会計隊長訓練指導に参加した。訓練は、展開・警戒・自衛戦闘・特殊武器防護等の機能別訓練を行い、方面会計隊内におけるあるべき姿の認識共有を図る事ができた。

日出生台演習場第1次定期整備



副師団長視察



戦車退避所整備

第4施設大隊は、令和2年4月7日（火）～17日（金）の間、西部方面隊が実施する令和2年度日出生台演習場第1次定期整備に第2中隊 長谷川1尉以下38名の隊員が参加した。本整備では、戦車退避所新設、A H射場整備、平塚道荒廃箇所整備等を実施した。整備間、マスク着用、手洗い・消毒を徹底し、新型コロナウイルス感染防止に万全を期して無事整備任務を完遂し、同演習場における訓練環境の維持及び長期安定使用に寄与する事ができた。

防衛省・自衛隊を
住宅整備で支援する企業

- 総合リフォーム ●ビル、倉庫、一般住宅塗装 ●熱交換塗装
- 旧粘土瓦、いぶし瓦、陶器瓦、セメント瓦再生工事
- 外構工事 ●オール電化 ●他、大工、左官工事

J R S 株式会社

〒854-0081 長崎県諫早市栄田町 1174-1

TEL0957-47-5222 FAX0957-47-8097



0120-047-522

社長：藤本 勝徳
原隊：第42普連施設作業小隊
担当：田村 浩仁
原隊：第15普連第1中隊